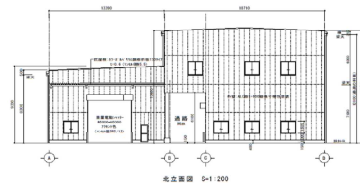


CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	株関東精工O棟	階数	地上2F
建設地	静岡県富士宮市	構造	S造
用途地域	市街化調整区域 法22条地域	平均居住人員	9人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,900時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年9月 予定	評価の実施日	2020年2月10日
敷地面積	3,556 m ²	作成者	加藤史郎
建築面積	1,892 m ²	確認日	
延床面積	2,801 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.7 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

46 (kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境 Q1のスコア= 0.0

N.A.	N.A.	N.A.	N.A.
音環境	温熱環境	光・視環境	空気環境

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.4

N.A.	2.8	4.0
機能性	耐用性	対応性

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 1.9

1.0	3.0	1.5
生物環境	まちなみ	地域性

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー LR1のスコア= 0.0

N.A.	N.A.	N.A.	N.A.
建物外皮の	自然エネルギー	設備システム	効率的

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.2

3.0	2.6	5.0
水資源	非再生材料	汚染物質

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 2.3

N.A.	2.4	2.3
地球温暖化	地域環境	周辺環境

3 設計上の配慮事項		その他
総合 単純な平面計画とするとともに、動線の錯そうを防ぐことに留意した。		工事に伴う廃棄物は削減するとともにリサイクル可能なものはリサイクルする。
Q1 室内環境 仕様材料を精査した。	Q2 サービス性能 用途が倉庫のため、内部空間は十分な広さがある。	Q3 室外環境(敷地内) 建物周囲は十分な空間を確保した。
LR1 エネルギー 照明器具はLEDを使用	LR2 資源・マテリアル 有害物質を含まない材料を使用している	LR3 敷地外環境 騒音及び汚染物質は発生しない。 駐車場は十分に確保している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される